



たようくん 多様君だより♪

H29 7/27 (木)
渋谷区立加計塚小
記録者 工藤(足立)

東京都小学校体育研究会 多様な動きをつくる運動(遊び)部会記録 No. 8

— 「夏季合研」「実証授業」に向けて —

◆参加した先生 と 本日の流れ

常任理事 部長 副部長 歴代部長 授業者(今年度)

金指先生	江東区教育委員会指導室指導主事		
常任理事 河口校長先生	渋谷区立加計塚小学校	桜井先生	福生市立第三小学校
副部長 高木先生	町田市立大蔵小学校	高橋先生	豊島区立千早小学校
副部長 田邨先生	福生市立第三小学校	市川先生	渋谷区立臨川小学校
授業者 三上先生	墨田区立業平小学校	原先生	大田区立道塚小学校
授業者 大野先生	足立区立綾瀬小学校	島田先生	葛飾区立南綾瀬小学校
上島先生	八王子市立第五小学校	工藤	足立区立中川東小学校

本日の流れ

- 1、あいさつ
- 2、常任理事より
- 3、副部長より
- 4、抄録の確認
- 5、部会資料作成・共有
- 6、金指先生へ質問
- 7、常任理事より

◆話し合い内容

1 常任理事より(河口校長先生)

研究を深めていき、夏季合研ではそれをよりわかりやすく伝えられるようにみんなで協力をしていきましょう。

2 抄録の確認

4 研究の内容について

- ・「学びに向かう力・人間性等」に火をつける・引き出す・より膨らませるという表現を検討していく必要がある。
- ・子どもの姿(例)の部分は前回までの表の方が分かりやすいのかも・・・
- ・プレゼン・原稿は次回までにたたき台を作成してくる。

3 資料作成・報告

〈2・3年生チーム〉

- ・つかむ、おろす、もつ、運ぶについては、プレ授業で『用具を操作する運動遊び』の時に扱ったところ意欲の低下がみられた。そのため、以下のような方法で取り入れるのはどうか。

①体ほぐしの授業の時に扱う。

②2年生であれば、第5時の前半にバランスではなく運ぶなどを扱う。

- ・ 3年生であっても、実態に応じて、
やってみる1時間、工夫3時間 ➡ やってみる2時間、工夫2時間 で行う。
- ・ 実証授業では、2年生第3時（工夫する時間） 3年生第3時（工夫する時間）

〈授業ひみつノートチーム〉

- ・ 誰のための資料なのかをはっきりとさせたうえで再度検討していく必要がある。
- ・ 情報量が多すぎると、何を見てよいのかわからないのでシンプルなものにしていったほうが良い。
- ・ 授業で児童の動きが停滞した時に、どんな言葉かけをしたらよいかわかるような資料がよいのではないか。他にも言葉掛けの例を多くのとせるとよいのではないか。
- ・ 運動メインの資料でよいのか。
- ・ 授業を見に来た人が、授業者の意図がわかるような資料を作るべきではないか。

4 金指先生への質問

『单元の中で扱う、用具の順序性はどう理由付けをしていけばよいのか。』『ひみつノートはどのようにあらわしていくのがよいのか。』『つかむ、もつ、おろす、運ぶはどう扱っていけばよいのか。』など、今回の部会ででた疑問を金指先生に伝えました。次回以降にご指導いただけます。

5 常任理事より

夏季合研に向けて、部員全員が研究の内容を理解したうえでさらに深めていきましょう。

♣次回の部会 と 宿題確認

次回 8月3日(木) 10時00分から足立区立東湊江小学校です！

宿題 部会資料を各チームの先生で連絡を取り合い、作成してくるようお願いします。

読んでくださりありがとうございました。次回の部会でもともに学んでいきましょう♪